



消防通信

No.51



令和6年双葉消防本部スローガン
「全力で その先へ 双葉消防！」

発行日 : 令和6年4月1日
発行元 : 双葉消防本部 総務課
所在地 : 檜葉町大字山田岡字仲丸1-110

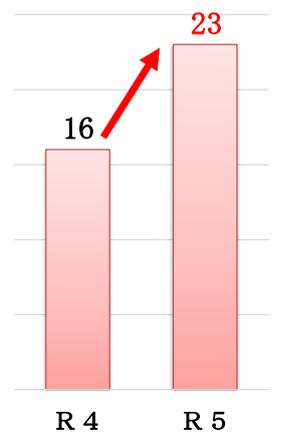
火災件数が増加！ 火気の取り扱い・後始末にご注意



令和5年の双葉消防本部管内で発生した火災は23件で、前年より7件増加しています。

また、火災による死者も発生しており、昨年の11月から12月のわずか2か月間で3件の建物火災により、2名の方が犠牲となっています。

双葉消防本部
管内の火災件数



全国の出火原因として最も多いものは「たばこ」、次いで「たき火」となっています。火の取り扱い、後始末には十分注意し、建物の周辺には燃えやすい物を置かないように心がけ、火災を防ぎましょう。

貴重な文化財を守るために

文化財防火デー

毎年1月26日を中心に文化財所有者、関係機関や地域住民等が協力して文化財防火運動を展開しています。当消防本部では、令和6年1月28日に消防団や婦人消防隊と合同で消火訓練を実施し、いざという時のために連携強化を図りました。

消防団、婦人消防隊は地域の防災に欠かせない存在です。



浪江町『大聖寺』



葛尾村『郷土文化保存伝習館』



川内村『長福寺』

全国山火事予防運動 統一標語 『忘れない 山の恵みと 火の始末』



令和6年3月1日から3月7日まで、全国統一の「山火事予防運動」が実施されました。例年、春先には山火事が多く発生しています。山火事は一旦発生するとその消火は容易ではなく、一瞬にして貴重な森林を焼失します。また、その回復には長い年月と多くの労力を要します。登山や山菜採りで入山する際には火の用心をお願いいたします。

非常時の備えできていますか？

令和6年1月1日に発生した能登半島地震のように災害は突然やってきます。いつ発生するか分からない災害に備えて、準備できるものは今の内から備えておきましょう！

家具類の対策

近年発生した地震でケガをした原因の約30～50%は家具類の転倒・落下・移動によるものです。また、家具の転倒等により避難障害となる場合があるので、危険性のある家具は前もって固定をしたり、設置場所を工夫しましょう。



非常用持ち出し袋の準備

定期的に中身の確認と更新をしましょう。



双葉消防本部の救急隊に聞いてみる！



救急車Q&Aコーナー



救急車の疑問にお答えいたします！

Q1 救急車を呼んだのに消防車まで来るのはどうしてですか？

A1 傷病者を安全に搬送するために必要と判断した場合は消防隊も出動します。

Q2 希望する病院へ行ってくれますか？

A2 救急隊が適切に判断し病院へ収容要請をします。かかりつけ病院や紹介状等がある場合はこの限りではありません。

Q3 どうしてすぐ病院へ出発しないの？

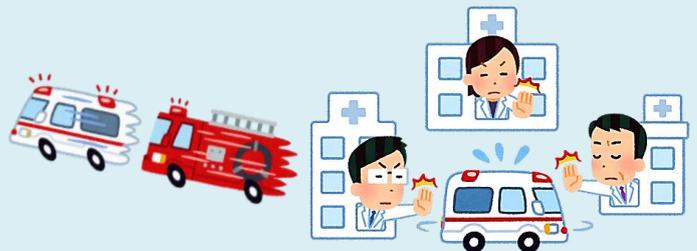
A3 機器を用いて血圧や心電図を測定し、傷病者の状態を観察し、必要な処置の後に病院へ収容要請をします。重傷・重篤な場合はこの限りではありません。

Q4 救急車で病院に行ったのにすぐに診てくれなかった。どうして？

A4 医師が患者の状態から診察や処置の優先度を決定します。皆様のご理解をお願いします。

Q5 病院で入院させてもらえなかった、救急車なのにどうして？

A5 入院の可否は医師が傷病者の状態を観て判断します。



火災・救急・救助は「119番」!!



双葉消防本部	0240-25-8523	消防指令センター	0240-25-8561
富岡消防署	0240-22-2119	浪江消防署	0240-34-4111
檜葉分署	0240-25-2119	葛尾出張所	0240-29-2119
川内出張所	0240-38-2119		

双葉消防本部 URL: <http://www.futabashobohonbu.jp/> 右のQRコードからもアクセスできます。

